



ジョイスタ

台東区立浅草中学校

令和5年7月号

いよいよ夏休みですね。みなさん、どんな計画がありますか。自由になる時間がたくさんありますが、それでも限りがあります。何となくダラダラ〜と過ごしていたら、「もう2学期!」ってこともあり得ます。逆に、毎日やるのがたくさんあっても、「今日はこんなことができた」「継続して取り組んでいたならこんなことができるようになった」など、達成感を満喫しながら生活することもできます。その場合も「あつという間の夏休みだった」と思うかもしれませんが、後に残るものが違うでしょう。そうです、予定を立てるのと立てないのでは、達成できることの量や質に大きな差が付きます。

ここで、2年生、3年生に質問です。今年の夏休みの宿題について、何か気が付いたことはありませんか。先生たちは、個々の教科の宿題の内容だけでなく、全体的な宿題の量やバランスについても検討を重ねました。夏休みであっても、主体的に学ぶ姿勢を意識してほしいからです。各自の目標に応じて、取り組む課題や量が違う教科もあります。どの目標を選んでも、一人一人に求められるのは「ベストを尽くすこと」、「自分で考えること」です。そして、できれば、楽しく学んでほしいと願っています。

夏休みにしかできない 楽習をしよう

では、学校から出される宿題以外にどんなことを学んでみたいですか。先日ジョイスタで勉強していた人たちに聞いてみました。3年生からは開ロ一番「受験勉強」という言葉が出ました。「苦手を克服したい」「夏期講習に行きます」など、高校受験を意識した回答が多かったです。2年生は部活動の中心になってきているので、「速く走れるようになりたい」「疲れない走り方の研究」「〇〇の技術を高めたい」という答えが目立ちました。「人の気持ちがわかるようになりたいので、いろいろ調べてみたい」という人もいれば、「進路のことを知りたいから、学校見学に行く」ことを考えている人もいました。「円周率100桁!」というチャレンジャーもいましたよ。そして1年生。「夏休みだからやれること、学べること」を自由に考えてもらったら、「夏休み中に合計100km走りたい」「プールでたくさん泳ぎたい」といった体力向上から、「家族と温泉に行きたい」という自然体験型学習、「お菓子作り」「妹の世話」という家庭生活に直結する体験、「本を50冊以上読みたい」という読書という学びの形など、いろいろ出てきました。「友達と一緒に遊ぶだけでなく、勉強も教わりたい」と考えている人もいます。お互い得意分野の先生になるのもいい方法ですね。

このように様々な楽しい学びの形や機会があります。2学期に、みなさんからたくさんの「楽習報告」を聞けることを楽しみにしています♪

浅中生の底力を見せるとき！＜基礎学力向上コンテスト第1弾：続＞

6月2日に行われた漢字コンテストの結果を以下にまとめました。

	満点 (受験者数)	平均点	合格者率
1年	71人 (150人)	92.7点	91.3%
2年	72人 (129人)	94.4点	95.3%
3年	75人 (114人)	96.7点	97.4%



1年生にとって初めてのコンテストでした。要領がつかめていなかったのか、プレテストでの合格者が少なく心配でした。でも、再テストや補習を経て、各自の「合格したい!」という気持ちが強まっていくのが分かりました。そして迎えた本番。テスト直後に「満点とれたかも!」と口々に報告に来てくれた人たち、どうでしたか。きっと満足感や達成感を味わったことでしょう。

2年生、3年生は先輩の貫録を見せてくれていますね。素晴らしいです。受験者の95%以上が合格しました。今までの経験が活かされているのでしょう。ケアレスミスも減ってきています。この調子でがんばっていきましょう。

全体的に好調な滑り出しとなりました。次のコンテストが楽しみです。今年度から学年ごとにコンテストの教科の順番が異なります。1回目はどの学年も揃って漢字コンテストとなりましたが、次回はそれぞれ、以下の予定です。夏休み明けから、朝学習や家庭学習による練習開始となります。

実施日：9月15日（金）

1年生：社会科 2年生：計算 3年生：社会科



3年生のみなさんへ

「受験勉強」という言葉を意識するようになりましたか。でも、何から手をつけていいかわからないという人も多いのでは？ジョイスタでは、受験勉強の仕方や苦手教科の克服方法について、各自の状況に合わせたアドバイスもしています。定期考査の答案や模擬テストの答案を持ってきてくれば、一緒に実力を分析して対策を考えることもできます。悩んでいる人は遠慮せず、石島先生に声をかけてください。